



大塚だより

令和8年1月8日

校長 木村 利男

新しい年のはじまりに ～馬とともに駆ける100周年の年～

校長 木村 利男

新年あけましておめでとうございます。穏やかに新春をお迎えになられたことと存じます。

さて、年末には恒例となっている「一年の世相を表す漢字」が発表され、昨年は「熊（くま）」が選ばれたとの報道がありました。全国各地で熊による被害が相次ぎ、市街地にまで出没するなど、人々の生活や経済活動にも深刻な影響を及ぼしました。この出来事は、人と自然との共存について、改めて考えるきっかけとなったように思います。

今年は「午年（うまどし）」です。「馬（うま）」は、力強く、素早く駆ける動物として知られ、古くから人々の生活に深く関わってきました。馬は、ただ力があるだけでなく、「まっすぐ前を向いて進む」「一歩踏み出すことで勢いがつく」「仲間と走ることで、さらに力を発揮する」といった特徴をもっています。初めての道に出会っても、ただ怖がるのではなく、周囲の様子を感じ取りながら勇気を出して進んでいく姿は、子どもたちの成長の姿と重なるように感じます。

今年、本校は創立100周年という大きな節目の年を迎えます。大正・昭和・平成・令和と時代が移り変わる中で、本校には多くの子供たちの笑顔や挑戦がありました。そして、その一人ひとりを支えてきた教職員、保護者、地域の皆様の温かなまなざしがありました。

100年という長い年月の中には、「言葉の育ち」「学びの工夫」「仲間との出会い」「未来へつなぐ願い」など、数えきれない物語が積み重ねられています。私たちは、その歩みの上に立ち、今、新たな歴史の一歩を踏み出そうとしています。今年の学校生活においては、100周年記念の式典や行事などを通して、子供たちとともにさまざまな活動を進めていく予定です。子供たちには、自分たちが「今、ここにいる」ということ、そして「学べることの喜び」や「多くの人に支えられていること」に、気づいてほしいと願っています。

新しい年のスタートにあたり、私は子供たちに、いつも伝えている言葉を改めて伝えたいと思います。

「チャレンジしよう!!!」何でも構いません。小さな一歩からでいいのです。できなかったことができるようになったときの自信は、馬が大地を蹴って走り出す瞬間のように、子供たちをぐっと前へ進ませる力になります。時には、うまくいかないこともあります。失敗して、落ち込むこともあるでしょう。しかし、失敗は決して終わりではありません。次の挑戦につながる学びであり、成長の大切なチャンスです。大切なのは、そこで立ち止まらないことです。周りからの「ことば」も受け取りながら、自分からもう一歩踏み出してみることが大事だと考えています。

馬に関する言葉に、「駑馬十駕（どばじゅうが）」という故事成語があります。これは中国の古い言葉で、「速く走れない馬であっても、十日間コツコツと走り続ければ、速い馬に追いつくことができる」という意味です。

「難しいな」「うまくいかないな」と感じることもあるでしょう。でも、大丈夫です。毎日少しずつ、繰り返し努力を重ねることで、できることは必ず増えていきます。友達と比べる必要はありません。昨日の自分より、今日の自分が一歩前に進むこと。それこそが、本当の力になります。

ゆっくりで構いません。自分のペースでよいのです。それぞれの表現、コミュニケーションの方法、学びの形を大切にしながら挑戦を重ねることで、子供たちは確かな成長を遂げていくことができると、私は信じています。

ご家庭の皆様には、これからも子供たちを温かく見守っていただきながら、その挑戦を励まし、そっと背中を押していただければ幸いです。「すごいね」「がんばったね」「もう一度やってみようか」といった言葉や表情が、子供たちの大きな勇気になります。

創立100周年を迎える今年、学校と家庭が歩みをあわせ、子供たちの未来に向かって、ともに駆けていくことができればと願っております。

新しい年が、子供たち一人ひとりにとって、明るく、元気で、希望に満ちた一年となりますように。そして私たちもまた、馬のように軽やかに、ときに力強く、ともに歩みを進めてまいりましょう。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

学びのひとこま ー各キャンパスの活動からー

大塚本校 ～教科「生活」、キャリア教育～

重複学級の高学年(4～6年生)では、今年度から週1時間「生活科」の学習に取り組んでいます。知的障害教育課程の「生活」の内容をもとに、子ども一人ひとりの様子に合わせて活動を工夫しながら進めています。これらの学習は、中学部で始まる「理科」「社会」「職業・家庭」へとつながる大切な土台となります。今回は、今年度行った学習の一部をご紹介します。

「電話をかけよう」の学習では電話リレーサービスや聴覚障害者向けの119番サービスについて学び、実際にテレビ電話を使ったやり取りにも挑戦しました。やり取りの中で「どうすれば相手に分かりやすく伝えられるか」という課題に気づき、国語の学習でも情報の整理や伝え方を学び、実践に活かしました。

「買い物をしよう」の学習では、地図を見ながら目的地を確認し、スーパーへ向かいました。そこで、自分たちで選んだ種や野菜の苗を購入する体験をしました。育てた野菜は、生活単元の時間に調理方法を調べ、実際に調理し、みんなで食べる経験もしました。

1年生から3年生までの間には、こうした実践的な課題に取り組めるよう、基礎的な学習を段階的に取り入れています。例えば、生活単元学習で野菜を育てて植物への興味を広げたり、町の中にあるマークを調べて交通ルールを学んだり、算数でお金の種類やものの計量の仕方、さまざまな計算方法を学んだりしています。こうした積み重ねが、高学年での活動につながっています。

こうした学習を通して、生活の中で必要な力を少しずつ身につけています。また、そこで見えた課題を他の教科にも取り入れることで、子どもたちの力が確かに伸びていると感じます。これからも、さまざまな体験を通して、生活に活かせる力、そして将来の「生きる力」につながるよう、支援していきます。



電話をかけよう (小高)



買い物をしよう (小高)



野菜を育てよう (小低)



町の中のいろいろな
マーク (小低)

城東分教室～動物園遠足～

12月3日(水)幼稚部で上野動物園へ遠足に行ってきました。モルモットふれあい体験ではモルモットについての話がありました。うんちの形がオスとメスで違うことなど様々な発見があり、子供たちも興味津々で聞いていました。本物のモルモットが出てくると、幼1の子どもたちは少し緊張した様子もありましたが、事前学習でぬいぐるみを使って何度も練習をした、「やさしくさわる」「もちあげない」「口の前に手を出さない」の約束を思い出し、約束をよく守って触れ合うことができました。その後、幼1・幼3チームに分かれて見学を行いました。幼1チームは保護者と一緒に見学を行い、「くま おおきいね」「ぱんださんくさ たべてる」と伝えるなど動物の大きさや様子をよく見て観察することができました。また、途中でイチョウの葉がたくさん落ちている場所を見つけると、イチョウの葉を投げたり、かけ合ったりと冬らしい楽しい時間も過ごすことができ大満足の様子でした。幼3チームでは、動物の特徴を捉えて友達同士で伝えあったり、同じポーズで写真を撮ったりと動物に親しむ有意義な時間を過ごすことができました。

幼3の子どもたちが修了するまで残り3か月となりました。幼3・幼1みんなで楽しい思い出が作れるように残りの時間を大切に過ごしていきたいです。



事前学習



ふれあい体験



みんなでフラミンゴポーズ!



落ち葉遊び

城南分教室～劇発表会

12月6日(土)城南分教室では『オズのまほうつかい』の劇をしました。11月の初旬に劇の内容や配役を子供たちに知らせました。5歳児さんの中には自分の役を知って目を輝かせる子もいれば、プレッシャーを感じている子もいました。4歳児さんは3歳のときに比べて演じる内容もセリフも増えましたが嬉しそうに張り切っていました。初めて劇をする3歳児さんたちは何が始まるのかとワクワクしていました。4,5歳児さんだけで先に練習して、あとから3歳児さんたちが加わりました。自分たちの出番が終わると3歳児さんは客席で4,5歳児さんの演技を見ます。飽きることなくお話を理解して物語の世界を楽しんでいました。4,5歳児さんはたくさんのセリフや動き、小道具の扱いなどを覚えて、がんばりました。それでも「もっと大きな声で!」「手話をゆっくりはっきりして!」「どんな気持ちでどんな顔をするの?」と、先生からの注文は続きました。練習を重ね、迎えた当日、家族やお客様がたくさんいらして、それまではあまり緊張した様子が見られなかった子もさすがにドキドキしていたようです。5歳児の4人は物語の中で協力しあいながら困難を乗り越えて無事オズと出会うことができました。望みは誰かに叶えてもらうものではなく、自分自身で叶えるのだというこの物語のテーマは幼稚部の子供たちにはまだ難しいですが、これから成長していく中で実感していったほしいと思っています。さて、本番が終わった後も子供たちは役を変えて劇ごっこを楽しんでいます。生活の中でも劇のセリフが自然に出てきます。劇を通して経験したことが確かに子供たちの力になっていると感じています。



小人さんたち



目指すはエメラルドの都



オズに のぞみを かなえてもらおう

～3・4年生移動教室～

12月5日(金)3キャンパスの小学部3・4年生合同の移動教室で、八王子市高尾のわくわくビレッジに行ってきました。子どもたちは、事前にロイロノートで動画を添付した自己紹介カードを作成し、それぞれのカードを見合っていました。友だちの動画を見て、みんなに会えることを楽しみにしていました。当日は、晴天にめぐられました。午前中は、自然発見ゲームで、様々な葉の形のパズルや、自然のにおいを当てるゲームや、自然の中に隠れている人工物を見つけ出すゲームをしました。お昼は班ごとにお弁当を食べて交流を深め、午後は本校の児童が考えてくれたクイズをしました。わくわくビレッジのある高尾にちなんだクイズもあり、とても盛り上がりました。また、ネットやターザンロープなどのアスレチックでも思いっきり体を動かして遊ぶことができました。それぞれのキャンパスから出発する際には、初めての他のキャンパスの友だちと仲良くなれるかなと心配もあった子どもたちですが、帰るころにはすっかりたくさんの友だちができ、楽しかったようです。



自然発見ゲーム



集合写真



アスレチック

❀❀❀❀❀ 1月の行事予定 ❀❀❀❀❀

日	曜日	本校	城東分教室	城南分教室	永福分教室
7	水	【冬季休業日 終了】	【冬季休業日 終了】	【冬季休業日 終了】	【冬季休業日 終了】
8	木	安全指導日・安全点検日 学部集会 A短縮 11:30(幼)13:40(小)下校	安全指導日・安全点検日 学部集会(幼・小)11:40(幼)13: 40(小)下校	安全指導日・安全点検日 はじめの会 短縮授業 11:30下校	安全指導日・安全点検日 学部集会 11:30(幼)13:40(小)下校
9	金	身体計測(小高) 乳相0歳児 手話	児童朝会(小)		児童朝会(小)
10	土	大塚土曜クラブ			
11	日	二十歳を祝う会			
12	月	【成人の日】	【成人の日】	【成人の日】	【成人の日】
13	火	ブルーム リオン 乳相2歳児 身体測定(小低)	席書会(小)	避難訓練(地震)	リオン 誕生会(幼)
14	水	身体測定(幼)	クラブ(小高) たこあげ(幼)	身体測定、聴力測定 図書館お話し会	SC 委員会(小高) 幼稚部入学願書受付(～ 1/16)
15	木	乳相1歳児	避難訓練(火災、煙ハウス) 身体測定 ブルーム		ブルーム SSW
16	金	避難訓練 乳相手話 SC 来校日	ALT(小)		身体測定 ひよこ手話講座⑧
17	土				
18	日				
19	月	にじのお話し会	プログラミング教室(3, 4年)	保護者学習会 10:00～12:00	発達検査(幼)
20	火	リケン 乳相0歳児、2歳児			
21	水	委員会(小高)	たこあげ予備(幼) 子供を笑顔にするプロジェクト(小)		
22	木	書初め展(2/20) 乳相1歳児 生活科見学(小1)			理研
23	金	乳相0歳児手話 社会見学(4組) SC 来校日	生活科見学(小1・2年) ALT(小)		保護者手話講座⑨ 社会科見学(小3)
24	土	大塚土曜クラブ			
25	日				
26	月			聴力測定	発達検査(幼)
27	火	幼稚部入学相談 生活科見学(小2)			
28	水		委員会(小3～6)	手話学習会	SC クラブ(小高) 幼稚部入学相談(幼・休業日)
29	木	乳相1歳児	幼稚部入学相談会(幼・休業日) 理研		
30	金	乳相手話 月曜時程(小) SC 来校日 SSW 来校日	ALT(小)	幼稚部入学相談(幼:休業日)	生活科見学(小1・2) 社会見学(2組)
31	土				

*SSW:スクールソーシャルワーカー(東京都聴覚障害者自立支援センター) *SC:スクールカウンセラー